

【大野城市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム】

住宅の耐震化をより一層促進するための新たな取り組みとして、大野城市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下、「アクションプログラム」という。）を策定します。

(1) 策定の目的

大野城市耐震改修促進計画で定めた目標の達成に向けて、住宅の耐震化を推進することを目的とします。

住宅の耐震化を推進するために、住宅所有者の経済的負担軽減を図るとともに、「住宅所有者に対する直接的な耐震化促進」や「住宅診断実施者に対する耐震化促進」、「改修事業者の技術力向上」、「一般市民への周知・普及」等の取り組みの更なる充実を図ります。

また、毎年度、住宅の耐震改修工事に対する費用支援の目標件数等を設定するとともに、その進捗状況を把握・評価し、アクションプログラムの充実・改善を図ります。

(2) 計画の位置づけ

アクションプログラムは、大野城市耐震改修促進計画第3章第3項に基づき策定します。

(3) 取組内容・目標・実績

I. 計画

(福岡県)：県が実施する取組

令和8年度取組内容	令和8年度目標
【財政的支援】 i) 住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施 ii) 旧木造戸建て住宅建替え等に伴う除去工事費に対する一部補助を実施	【木造戸建て住宅改修補助戸数】 3戸 【木造戸建て住宅建替え等に伴う除去工事補助戸数】 3戸
【普及啓発等】	前年度までの実績
i) 住宅診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果法告時のリーフレット配布等により耐震化を促進(福岡県) ・耐震診断後一定期間が経過しても耐震改修を行っていない者に対して電話等による耐震改修促進を実施 ii) 改修事業者の技術力向上 ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施する。(福岡県) ・耐震改修事業者リストを作成し、HPで公表(福岡県) iii) 一般市民への周知・普及 ・耐震改修の必要性を周知する広報を配布 ・パンフレット・チラシを作成・配布	【木造戸建て住宅改修補助戸数】 平成25年度：12戸 平成26年度：12戸 平成27年度：11戸 平成28年度：10戸 平成29年度：9戸 平成30年度：5戸 令和元年度：3戸 令和2年度：0戸 令和3年度：3戸 令和4年度：6戸 令和5年度：0戸 令和6年度：11戸 令和7年度：0戸 【木造戸建て住宅建替え等に伴う除去工事補助戸数】 令和3年度：1戸 令和4年度：3戸 令和5年度：2戸 令和6年度：1戸 令和7年度：0戸

II. 自己評価

前年度（令和7年度）の取組実績
<ul style="list-style-type: none">・市広報紙にて補助制度等を掲載し、周知・啓発を実施・市ホームページにて補助制度等を掲載し、周知・啓発を実施・市役所窓口などでのパンフレット等の配布を実施
前年度（令和7年度）の課題
<ul style="list-style-type: none">・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある。
改善策
<ul style="list-style-type: none">・自治会や関係団体と連携した啓発活動や、補助制度の概要チラシの作成、改修事業者への補助制度周知など、引き続き、補助制度を積極的にPRする。